

二中学生の1日の生活・約束事項

～安心して充実した学校生活を過ごすために～

(1) 服装について

① 制服について

○登校下校の際は、標準服または制服を着用します。

始業式や卒業式などの式の時は、正装とします。

※毎週水曜日を『制服IDay』とし、1日制服で過ごす日があります。

【標準服】

冬服：ブレザー

ネクタイ（ブレザーを着用時はネクタイをつける）

白色のワイシャツ

スラックス（黒無地ベルト）またはスカート

校章を左襟につけます。

夏服：白色のワイシャツまたは白・黒・紺色のポロシャツ

※ワイシャツ・ポロシャツはズボンの中に入れます。

派手でないインナーを着ることが望ましいです。

スラックス（黒無地ベルト）またはスカート

校章を台布につけ左胸につけます。

【制服】

〈男子〉

冬服：黒色詰襟（カラーの必要な服にはカラーをつける）、校章入り金ボタン

ズボンは黒色の標準学生ズボン

黒無地ベルト

校章を左襟につけます。

夏服：白色のワイシャツまたは白・黒・紺色のポロシャツ

※ワイシャツ・ポロシャツはズボンの中に入れます。

※ワイシャツ・ポロシャツの下には、体操服を着なくてもよいです。

（派手でないインナーを着ることが望ましいです。）

ズボンは黒色の標準学生ズボン

黒無地ベルト

校章を台布につけ左胸につけます。

〈女子〉 ※冬夏を通じ、校章を台布につけ左胸につけます。

冬服：紺色セーラー服（袖口と襟に白線2本、後ろ襟下方両隅に校章）

紺色ひだスカート

共布のネクタイ

夏服：白色セーラー服、ネクタイは冬服のもの

紺色ひだスカート

正装について（入学式・始業式・修了式・卒業式時の服装）

【標準服】※校章をブレザーの左襟フラワーホールにつける

・白色のワイシャツ ・ブレザー ・ネクタイ ・スラックス（黒無地ベルト）またはスカート

【制服】

●詰襟 ※校章を左襟につける。

・黒色詰襟 ・校章入り金ボタン ・黒色標準学生ズボン（黒無地ベルト）

●セーラー服 ※校章を台布につけ、左胸ポケットにつける。

・紺色セーラー服（袖口と襟に白線2本、後ろ襟下方両隅に校章）

・共布のネクタイをつける ・紺色ひだスカート

【靴下・タイツ】

靴下：白色・ふくらはぎの長さのもの

タイツ：黒色タイツ（足先まで覆うもの）

【髪の毛】

礼などして頭を下げた時に顔にかからないようにしましょう。

正装の靴下の基準



○冬の防寒着

【制服の外に着るもの】クラスの自分のロッカーに入る大きさのもの

○コート（Pコート・ダッフルコート・キルティングコート）

○ダウンジャケット・ダウンコート

※落ち着いた色のもの。例：黒、紺、茶、灰色など

○ウィンドブレーカー・ベンチコート

○マフラー ○ネックウォーマー ○手袋

※マフラー、手袋等は昇降口で外す。コートは教室で脱ぐ。

コートは昇降口で脱着すると込み合うことが考えられるため、教室で脱ぐ。

※受験を意識し、華美ではないもの。

【制服、校内服の下に着るもの】

○セーター ○トレーナー（Vネックか丸首のもの）

※落ち着いた色のもの。例：色は黒、紺、茶、灰、白など。

ブレザーの裾からはみ出ないサイズのもの。ラインなどの装飾のないものにしてください。

ロゴなどは胸元にワンポイントのみ。大きなロゴやイラストのものは着られません。

※カーディガン・ベスト・ロングTシャツは着用できません。

※防寒着は、受験に対応できるものでお願いします。

上着を着用するときは、
チャックやボタンを閉めます。

② 校内服

校内では基本的に二中指定ジャージ又は二中指定半袖体操服、ハーフパンツを着用。

・左胸には刺繍で姓をつけます。ない場合は販売店で直してもらってください。

③ 靴（靴ひもは安全性確保のため、必ず結ぶ）

上履き：学校指定の運動靴。（1年：緑色ライン、2年：黄色ライン、3年：青色ライン）

外履き：体育の授業ができる運動靴。黒の通学靴も可。

※厚底の靴、タウンシューズ、デッキシューズ、スニーカーは不可。

体育に適した靴の例



黒の通学靴の例



④ 靴下

○式典時は白色のソックス（ふくらはぎの下あたりの長さ）、または黒のタイツ（スカートの場合）。

○普段の学校生活の靴下は落ち着いた色のもの（柄やキャラクターのついたものは履けません）

(2) 頭髪・身だしなみについて

- ・パーマ、染色、ラインなど特別に手を加えない。
- ・後ろ髪が肩にかかる長さ以上のものは、束ねる。（ゴムは黒、紺、茶系のもの）
- ・整髪料などはつけない。
- ・化粧はしない。

(3) 持ち物について ※持ち物にはクラス、氏名をはっきり書きます。

① バッグ

- ・3WAYの二中指定バッグ（目印のためにキーホルダー等を一つだけつけて良いです。）
- ・荷物は全て二中バッグに入れることが基本ですが、入りきらない場合は他のバッグを追加しても良いです。
- ・キーホルダーは、手のひらで隠れる大きさにしてください。

② 必要以上のお金や学習に関係のないものは持ってきません。

（集金などでお金を持ってきた場合は、朝の会の前に顧問の先生へ渡してください。それ以外で現金がある場合には、担任の先生に預けます。）

③ 飲み物について

- ・水筒（中身は水、お茶類、スポーツドリンク）は持ってきてよいです。
- ・ペットボトルについて

ペットボトルを使う時には必ずカバーをします。持ってきたペットボトルは必ず持ち帰ります。登下校途中に購入はできません。

○スマートフォンの持ち込みは原則禁止とします。登下校時の安全を考慮し携行したい場合は、学校へ相談をしてください。

○カッターナイフ等の刃物の持ち込みを禁止します。その他にモデルガン、エアガン、チェーン、マッチ・ライター等の火器、薬品（治療のための服用する薬品を除く）などの危険物の持ち込みを禁止します。（松戸市教育委員会から通知がきています。）

○不要物（学習活動に必要な無いもの）を持ってきた場合は、一度学校で預かり、保護者に返却をします。

(4) 第二中学校の生活

① 登校： 一日のスタートである登校時間を守ることはとても大切です。8：05には校門を通過しないと、8：20開始の朝読書・朝の会に間に合わず、遅刻になってしまうので、気をつけましょう。また、交通安全に気を付け、余裕をもって登校しましょう。

※ 栗山、下矢切地区の生徒はバスによる通学を認めています。

※ 自転車通学は禁止です。

- ・7：10より前に校舎内に入ることはできません。

教室には行かず、部活動などの活動場所へそのまま行きます。

（ノ一部活デーや、諸活動停止期間は7：50から登校します。）

- ・朝練習は7：20以降～8：00

※8：20までに着替えて、ロッカーにカバンを入れて着席していなければ遅刻になります。

※朝の会終了後に登校した場合は、教室に行く前に職員室に来て『入室願』を記入し、職員室にいる先生にサインをもらい、教室へ行く。教科担任に『入室願』を渡す。

② 朝読書（8：20～8：30）

静かな雰囲気の中で読書をして、心を落ち着けましょう。

③ 朝の会（8：30～8：40）

生徒の司会で朝の会が始まります。今日の目標を決め、予定を確認しましょう。

- ・朝の会までに校内服に着替えましょう。
- ・二中バッグ、制服はロッカーの中にしまいましょう。

④ 授業（8：45～ 午前：4時間）

各教科の授業を行います（通常50分、臨時時程45分授業）。休み時間（10分）の間に次の授業の準備をします。移動教室もこの時間に動きます。2分前着席、1分前学習を定着させましょう。

- ・始めと終わりのあいさつをしっかり行いましょう。
大きな声で「お願いします。」「ありがとうございました。」
- ・間違いを恐れずに積極的に発表しましょう。また、自分の意見を持ったり、考えたり、わかろうと努力することが何よりも大切です。
- ・聴く姿勢を意識しましょう。（目と耳と心で聴く。）

※特別教室などの授業で、自分の教室に荷物を忘れたとしても、取りに戻ることはできません。休み時間の移動の時に持ち物を確認してから移動しましょう。

⑤ 休み時間

- ・次の授業の準備をしてから、休憩します。
- ・係は黒板をきれいにしましょう。
- ・安全の面から、他クラスやベランダへの出入りはしません。
- ・廊下や階段の歩行は、静かにゆっくりとします。左側通行も気をつけましょう。
- ・廊下には必要な時以外は出ません。教室で過ごしましょう。
- ※移動教室などで次の時間に教室を使わない時は、机の上を整理し何も置きません。電気を消し、扉も閉めて移動しましょう。

⑥ 昼食(12:40~)

- ・手洗いなどを済ませ、速やかに食堂へ移動をします。
- ※昼休みに係や委員会活動がある場合は、他の生徒よりも早く食堂で給食を受け取り、食べ始めることができます。
- ・食堂への移動から配膳、『いただきます』をするまで黙って行います。
- ・残さず食べましょう。
- ・片付けは個人で行い、終わるまで黙って行いましょう。食器を片付ける時は静かに、丁寧に低いところへ重ねます。

⑦ 昼休み

- ・校庭でボールを使って体を動かすことができます。校庭で体を動かす時は、校内服が望ましいです。
- ※校庭で使う貸出用のボールは第1音楽室脇のカウンターに行き、生活委員から借ります。
- ・図書室が開室していますので、利用が可能です。※図書室内は静かに過ごします。
- ・教室で過ごす時には、静かに落ち着いて過ごしましょう。

⑧ セルフスタディタイム(13:25~)

心を落ち着かせて一人で学習に取り組みます。タブレットは使えません。13:25のチャイムがなった時には、5時間目の学習道具の準備を完了した状態で学習に取り組んでいます。

⑨ 授業(13:35~)

セルフスタディタイムからそのまま授業に入ります。落ち着いた気持ちで授業に入り、積極的に学習に取り組んでいきましょう。

⑩ 清掃(15:25~15:40) ※15分間に移動→清掃→移動を済ませます。

- ・自分の清掃場所責任を持って協力しながら行います。
- ・用具は大切に扱きましょう。
- ・清掃のリーダーの指示で「始まり」のあいさつをし、清掃後は反省と「終わり」の挨拶を行います。
- ・毎週水曜日はノー清掃デーです。

⑪ 帰りの会(15:40~15:55)

生徒の司会で帰りの会が始まります。一日の振り返りや明日の確認を行います。

- ・清掃が終わったら、教室へ戻り、歌声活動の後に帰りの会を始めます。
- ・気持ちを落ち着かせ、一日を振り返ります。明日に生かしましょう。

⑫ 下校

放課後の活動(学級活動、委員会活動、部活動)を頑張りましょう。用事のない人はすぐに下校します。

- ・勉強道具については棚の中などに置いて帰っても良いですが、管理をしっかり行いましょう。
- ・タブレットは毎日必ず持ち帰り、充電して持ってきます。
- ・委員会活動や部活動などのある人は、荷物を活動場所まで持っていきます。
- ・係(日直など)は、帰りの会后、下校を呼びかけ、窓の戸締まり、教室整理整頓をし、教室と廊下の最終点検が済んでから教室を出ます。
- ・完全下校時刻(下図)を守り、寄り道せずまっすぐ帰りましょう。

月	完全下校時刻
4月	17:30
5月	17:45
6月	18:00
7月	18:00
8月	17:00

月	完全下校時刻
9月前半	17:45
9月後半	17:30
10月前半	17:15
10月後半	17:00
11月	16:45
12月	16:45

月	完全下校時刻
1月	17:00
2月	17:15
3月	17:30

- ・一般生徒下校時刻(部活動に所属していない生徒の完全下校時刻)は、帰りの会終了20分後に設定しています。5分前から放送委員による下校放送が流れます。

(5) その他

①職員室の生徒の入室について

- ・先生や来校されたお客様には、さわやかに挨拶しましょう。「こんにちは。」
- ・生徒の入室は職員室入り口の赤い線までとします。

※鍵の受け渡しは職員室入り口のノートに記名し持ち出すようにしてください。

職員室の入室の仕方

「失礼します。〇年〇組の〇〇の(氏名)ですが、
〇〇先生に用があって、きました。(〇〇先生いらっしゃいますか。)
〇〇を提出にきました。
〇〇を取りにきました。」

②ジャージ・スリッパの貸し出し

基本的にジャージの貸し出しは行いません。

- ① 生徒自身が公衆電話等で家庭に連絡し、ジャージを持ってきてもらう。
- ② 家族と連絡が取れない場合は、学年先生に伝えた後、制服で過ごす。
※ただし、着用することを学級担任、教科担任に報告をすること。
- ③ やむを得ない事情がある場合のみ保健室で貸し出しします。
スリッパの貸し出しについては、職員室で用紙を記入し貸し出しを受ける。
- ④ 異装、遅刻早退、欠席などの連絡について
・保護者からの連絡は、スクリレや電話、事前にわかっている場合は、身分証明書に入れてある、連絡カードの活用をお願いします。